

朝来発!!

まちのわだい

まちのイベントや地域の問題をお届けします

命を「ない」で約200年 高田の一本橋

円山川の名物橋「高田の一本橋」が長い歴史に幕を閉じました。約200年の間、大雨の度に流されては高田区民によって修復され続けてきましたが、昨年の台風9号の豪雨により壊滅的な被害を受け、修復が困難な状況となつてしまいました。

7月17日、「高田一本橋」ありがとう感謝会が開催され、多くの区民と関係者が出席。参加者に記念冊子が配布され、橋の供養や橋架けの実演などが行われました。

※記念冊子は和山地域の各自治協議会にあります。



橋架けの実演をする高田区民

大事に育ててね カブトムシのイベント



カブトムシを受け取る園児たち

7月7日、照福こども園の4、5歳児34人にカブトムシがプレゼントされました。

このカブトムシは小林博さん(竹田上町区)によって1年間大切に育てられたもの。成虫のオスが1匹ずつペットボトルの容器に入れられ、兵庫県立但馬やまびこの郷の生徒から園児に渡されました。

受け取った園児は「かっこいい」「カブトムシって手にくっついていたら痛いんで」「絶対大事に育てる」と大喜びでした。

薬物の乱用はダメ。ゼツタイ。

7月6日、朝来中学校で、朝来保護区保護司会(犯罪予防部会)による「薬物乱用防止」についての講演会などが行われ、3年生64人が学習しました。

ビデオ上映、薬物乱用の恐ろしさについての講話を聞いた後、生徒たちは6グループに分かれて討議。

生徒は、「おもしろそうという好奇心で一生が台無しになってしまう」「薬物乱用についての正しい知識を持ち、絶対してはいけない」と強く意識していき

い」など感想を述べました。



薬物乱用について説明する講師の天野智さん

五穀豊穡、子孫繁栄を願って



400年以上続く伝統の太鼓踊り

7月18日、県の無形民俗文化財に指定されている寺内ざんざか踊りが行われ、今年も五穀豊穡、子孫繁栄を願う舞が奉納されました。

猿にふんした12人の踊り手が円陣を組み、「ザンザガザツトウ」の声にあわせて腰の太鼓を打ち鳴らすと、円の中心の2人の踊り手が、背中に背負った高さ3尺の「しな」とよばれる飾りを付けた竹を、地面に打ち付けたら、からませたりしながら伝統の舞を披露しました。